

# がん化学療法プロトコール登録票Ver.1

適応外使用 有 無

□審査日( 年 月 日)

申請日: 2011 年 3 月 16 日

改訂日: 年 月 日

登録確認日: 年 月 日

登録削除日: 年 月 日

プロトコール審査委員会記載欄	
受付番号	
診療科	
ICD10	
登録番号	

診療科	診療科長	申請医師	PHS
消化器科	加藤 誠之 印	加藤 誠之 印	6492

プロトコール名	略称	1クールの日数		
進行期大腸癌 mFOLFOX1 + セツジブリン	mFOLFOX1 + cet.	14		
適応病名	所要時間			
実施部署	□外来、□病棟	放射線療法	□なし、□あり	
適応分類	□初発、□進行・再発、□術後補助、□術前補助、□超大量、□遺伝子、□その他( )			
添付資料	□ガイドライン・文献、□倫理委員会審査結果、研究計画書、□その他( )			
番号	抗がん剤名(商品名)・略号	1日投与量	投与手技	投与日(d1, d8等)
1	セキ 50ml		d.v.	d1, 8
2	アセト(166)100ml 50ml		d.v 15分	d1
3	F-フルオロウラシル 250mg/m <sup>2</sup> + レボ レボ 100ml	4000mg/m <sup>2</sup>	d.v. 1h.	d1, 8
4	パロチン(13) 1A + 100ml		d.v 15分	d1
5	セキ 200mg/m <sup>2</sup> + セキ 250ml		d.v 2h.	d1
6	カドバト 150mg/m <sup>2</sup> + セキ 250ml		d.v 20分	d1
7	SPU 400mg/m <sup>2</sup> + レボ 400ml		静注	d1
臨床使用分類	□治療(エビデンスレベル □Ia <input checked="" type="checkbox"/> Ib □IIa □IIb □III □IV) (ガイドライン上の推奨グレード <input checked="" type="checkbox"/> A □B □C □D)			
	□研究(□多施設自主研究 □単施設自主研究 □市販後臨床試験 □治験 □その他)			
エビデンス	□ガイドライン、 <input checked="" type="checkbox"/> 文献、□その他( )			
ガイドライン名	大腸癌治療ガイドライン 2010年版			
文献名	<del>JCO vol 27 (1) 663-671 2009</del> N ENGL J MED 2009; 360: 1408-17			
減量規定等				
本療法の概略 および位置付け	大腸癌化学療法, 標準治療, 一般に使用される			
その他				

① SPU 2400mg/m<sup>2</sup> + レボ 400ml 250ml  
セキ 200mg/m<sup>2</sup> + セキ 250ml 46hr. d1.

岩手県立中央病院 プロトコール審査委員会

